

登山における装備線選択サポートシステムの提案

研究系卒研 制作系卒研

068092 高野 里志

(指導教員 速水 治夫 教授)

1. はじめに

登山をする場合その山に合った装備を選択し、あらゆる事故や遭難に備えた十分な装備を選択しなければならない。しかし、登山初心者は山に合った装備を選択しづらく、登山経験者でも初めて登る山に持って行く装備には不安を感じる。

そのため、インターネットやパンフレットなどで装備について調べると考えられるが現状装備に関する情報はあまりに少ない。

中には個人で使った装備を紹介する Web ページはあるが個々で使用している装備の内容が異なるため参考にするには数多くの Web ページを行き来しなければならないため多くの時間と手間がかかってしまう。

上記の問題点を解決するために登山者同士の装備情報を共有することを考えた。

本研究の目的は登山者が登る山に合う充実した装備選択のサポートを行うシステムを提案することである。

2. システムの概要

本研究では、登山者が自分に合った装備とあらゆる状況に対応できるような装備を過去のデータや他の登山者の装備情報を元に選択できるようにサポートするためのシステムを実装した。

3. 構築システムの概要

本研究では、PHP, Apache, MySQL を使用しシステムの構築を行った。構築したシステムの画面繊維図を図1に示す。

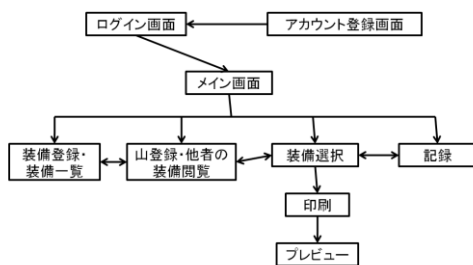


図1 画面遷移図

ユーザはログイン画面からログインしメイン画面に移る。まず、装備登録・装備一覧ページで現在持っている装備を登録する。次に山登録・他者の装備閲覧ページで登山する山の情報を登録する。登録された山で他の登山者がその山を登っていればその装備情報を閲覧することができる。次に装備選択ページでは装備登録・装備一覧ページと山登録・他者の装備閲覧ページ

で登録した情報を元にユーザが行う登山計画の内容を登録する。印刷ページでは装備選択ページで登録した計画に使う装備のチェックリストを印刷するためのページである。印刷したチェックリストを使い忘れ物の無いようにする。ここまでが登山をする前に準備として使用するページである。登山後は記録ページにて装備選択ページで登録した計画の内容を表示し、装備の評価やメモを変更し、他者の装備情報も閲覧できるので自分の装備と比較することができる。行った計画の反省や確認をすることができる。

4. 結果

本研究の卒研究生と院生 6 名に本システムを使用してもらい記述式のアンケートを実施した。結果は表1に示す。

表1 アンケート結果

質問内容	段階評価					平均
	1	2	3	4	5	
情報(装備情報・山情報)は登録しやすかったですか？			1	3	2	4.2
一覧(装備一覧・山一覧)はみやすかったですか？		3	1	2		2.8
山登録ページにて 他者の装備情報は表示させやすかったですか？		1	2	2	1	3.5
装備選択ページにて 情報は入力しやすかったですか？		1	3		2	3.5
記録ページにて 表示させる、評価・メモを変更しやすかったですか？			1	4	1	4
他者の装備情報は自分の装備を選択する上で役に立ちましたか？				4	2	4.3

- ・装備一覧で変に改行されているので見づらい。
- ・装備一覧は数が多くなると見づらくなると思う。
- ・複数のページで他者の装備を閲覧できるのは良いと思う。

5. おわりに

評価の結果から、情報の登録や表示など操作はわかりやすく平均点は高かった。また、他者の装備情報は自分の装備を選択する上で役に立つという結果が得られ、他者の装備を一覧で表示していることから本研究の目的を達成したといえる。しかし、一覧などが見づらいという意見が多くその部分の平均点は低い結果となってしまった。

参考文献

- [1] 速水治夫：リレーショナルデータベースの実践的基礎
- [2] 速水治夫：web データベースの構築技術
- [3] 社団法人 日本山岳協会
<http://www.jma-sangaku.org/tozan/index.html>

